

平成16年度第2回社会教育委員会議（要録）

開催日	平成16年10月27日			開会時間	14時35分	
会場	403会議室（庁舎4階）			閉会時間	15時50分	
委員の出欠	欠	渡辺 博	欠	石井 康隆	出	加藤アヤコ
	欠	佐々木 巖	出	稲津加須美	欠	波間 貞
	出	中村 親彦	出	山田 実	欠	清水 佳子
	出	田中 浩一	出	富澤 美子	欠	大谷 鐵子
	出	柳下 雅弘	欠	富岡 健治	出	川崎みち子
	欠	小黒 和夫	出	斎藤 和康	出	井上 真弓
	出	村山喜三江	出	松原 延子	議長 副議長	
事務局	榎本課長、星野課長補佐、内田副主幹、富澤副主幹、星野専門員、鈴木統括主査					
議題	1 平成16年度生涯学習前期事業報告について ----- 2 平成16年度生涯学習後期事業計画について ----- 3 北足立地区社会教育委員研修会の報告 -----					
発言者	議 事					
事務局	初めに会議録についてでございますが、和光市のホームページで、会議録を公開することになっております。つきましては、会議録の記録方法ですが、それについて確認させていただきたいと思っております。和光市の議会などと違ってこのような会議ですので、要点記録ということと、発言された委員の皆さんの氏名については、A委員とかB委員という形でいかがでしょうか。					
委員	それで結構だと思います。					
事務局	はい、よろしいですね。					
	それでは、A委員B委員という形で、いれさせていただきます。本日は録音中ということになっておりますので、よろしく申し上げます。					
	1 開 会					
事務局	それでは改めまして、平成16年度第2回社会教育委員会議を開催いたします。 あいさつ					
議長	お忙しい中をお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。 昨今テレビをつけると、地震の災害現場が何日間も報道されています。本当に被災地の方がご苦労なさっている様子が、毎日のように新聞やテレビで感じられます。必然的にこの場所でも起こらないとも限らない・・・ということで、災害グッズが売れているようです。 実際その時にどのような協力体制で防災が行われ、いかにして自分や家族を守り、そして公共的な社会的責任を果たし、すべて共存できるような体制にするとい					

うことは個人の常日頃の感覚なり、対応の仕方がとっても重要になってくると
思います。

和光市においても十日町市とも姉妹関係があるとのことで、あちらの方へい
かれている方がいるとも聞いております。災害はいつくるかわかりませんので、
それを何とか払拭して日本全国で頑張らなければと考えます。

生涯学習を通して、社会教育委員としてこの町に何をすることができるのか、
我々委員として、常日頃考えていかなければならない重要なことなのかなと思
います。

事務局

ありがとうございました。それでは議事に入ります前に、新委員の方を1名
ご紹介申し上げます。和光市社会教育委員会設置条例の規定に基づきまして、
新たに斎藤和康さんが委嘱されましたので、よろしくお願ひしたいと思いま
す。

A委員
事務局

よろしくお願ひいたします。

ありがとうございました。

2 議 事

(1)平成16年度生涯学習前期事業報告について

(2)平成16年度生涯学習後期事業計画について

議 長

それでは、議事の方に入らせていただきます。資料に従いまして始めたい思
います。

事務局

それでは生涯学習担当の方から、平成16年度の事業報告並びに事業計画を
続けてご説明をさせていただきます。それでは、「写真で見る平成16年度生涯
学習課の事業」をご覧になりながらお願いします。

「平成16年度生涯学習担当事業報告」

(別紙 資料に基づき説明)

「平成16年度生涯学習担当事業計画」

(別紙 資料に基づき説明)

「平成16年度文化財保護担当事業報告及び計画」

(別紙 資料に基づき説明)

「平成16年度前期青少年担当及び健全育成関係団体事業報告」

(別紙 資料に基づき説明)

「平成16年度後期青少年担当及び健全育成関係団体事業計画」

(別紙 資料に基づき説明)

「平成16年度スポーツ振興前期事業報告」

(別紙 資料に基づき説明)

「平成16年度スポーツ振興後期事業計画」

(別紙 資料に基づき説明)

以上で平成16年度事業報告並びに事業計画とさせていただきましたが、何
かご質問等ございましたら、よろしくお願ひいたします。

議 長

ありがとうございました。それでは、今の前期事業報告と後期事業計画につ
いて、それぞれのお立場で何か聞きたい内容とか、このようにしたらどうかな

B 委員

どというようなことがありましたらお願いいたします。

映像の報告は、わかりやすくよかったと感じました。

お伺いしたいこと、お願いしたいことなどが三つございます。

一つ目は、いろいろな事業を具体的に報告していただいたわけですが、その中の学校開放講座の逆上がり教室で、逆上がりが出来ようになった、親子でふれあえたなど、貴重な機会になったことと思います。そこで、この講座のねらいや内容をもう少し具体的に説明していただきたいと思います。

二つ目は、今年度の青少年育成和光市民大会に、私の学校でも琴の演奏で参加させていただく予定ですが、そのような発表の機会を与えてもらえるということは、子供達が物事に意欲的に取り組めるようになるなどの教育的な効果があります。そういう発表の場があるということはありがたいことです。今後もう一層お願いしたいと思います。

三つ目ですが、平成16年10月10日のスポーツ振興の市民体育祭では、新倉地域が不参加で、ちょっと寂しいなあと感じました。以前、白子、新倉がお祭り重なって出られなかったということがあって、調整をしてくださって、みんな出られるようになってきたと思うんですが、今回事情があったのかもわかりませんが、折角の機会ですので今後調整をはかれるのであれば、是非お願いしたいと思います。

議 長
事務局

逆上がり教室の内容を踏まえて、どのような内容か具体的にお願います。

逆上がりが出来ないと子供がいじめにあうというようなことも一つの例ですが、このようなことにならないように私どもも考えまして、昨今の親子のふれあいが少ないことやゲームばかりをやって、自宅に閉じこもっている子供が多いという風潮の中で、土曜日ぐらいは外に出て元気に学校の校庭を使って遊んでほしい。そこで親子のふれあいができたら、もっと親子の親密さが深まるのではないかな、ということをおきしました。

その中で、逆上がりができれば本当によいのではということで、認定書を差し上げ、子供達のやる気をだしていただく。最後に先生が、こういう風にやるんだよという見本を見せまして、その後、お父さんお母さん方が子供のお尻を一緒に回してそういう指導をしながら、十分に親子のふれあいができたという1日になりました。

親子のふれあいを主観において、大成功だったなあと思うのですが、今回、こういうきっかけが出来ればいいということで、第四小の先生方と考えて講座を開いたものです。また、この後も続いて、第2、第3の逆上がり教室ができれば、と思っております。

議 長

私の娘も小学校の時できなくて、それを言われて日曜日なんか近くの公園へ行って、お尻を持ち上げるという記憶があります。以外とこの逆上がりは、小学生の出来ない子にとってインパクトがある。そういう意味で学校の先生方もホローしていると思いますが、こういうちょっとしたことの気遣いも、大上段に構えた開放講座の中で、ちょっと小さい子について何気ないポイントをとら

えた講座のあり方というのは、非常に和光市の講座の中では面白いかたちかなと思います。引き続き、こういう物をとらえてやっていただきたいと思います。

2点目は新倉小のお琴教室について、市内に住んでいる先生だったりボランティアだったりという方の協力を得て、発表の場ということをしていただきありがとうございます。市の方でも先程の逆上がり教室と同様に、引き続いてやっていただければと思います。

体育祭については先程も言いましたように、新倉地域のお子さんの方で出られなかった。ちょうどこの時期は、地域ごとにお祭りだったり、神社の祭典とかがあるようです。おそらく初めは出る予定だったと思いますが、台風の影響とかで伸び伸びになると、伸びるとこういうことについて何か情報をつかんでいますか。お願いします。

事務局

先程委員さんからもお話がありましたように、平成14年度に白子小学校地域と新倉小学校地域が、お祭りと重なって参加できない状況がありましたので、平成15年度から、体育祭運営委員会とその地域の代表の方と事前に日程の調整をした経緯がございます。

今年度は事前に体育祭運営委員会とその地域の方と調整をした経緯がございます。

議長

今回新倉地域の方との関係は、どうだったのですか。

事務局

新倉氷川神社のお祭りが翌日だったために、準備をしなくてはならない状況で、保護者が出て来られなかったということです。

議長

ありがとうございました。

なるべく、一番人が集まりやすいような日程になるように情報を得て、来年度もやっていただきたいと思います。他に何かございますか。どんなことでも結構です。

議長

私の方からよろしいですか。

出前講座が開設して、9月21日までに10件消化したということですが、この辺の推移をみまして、当初予定した出前講座よりは盛況なのかそうでないのか、また、内容的なものでうまくいっているのか問題点があるのか、また、今後どういう形を考えているのかなど、内容的にご説明をいただきたいと思います。

事務局

実施されたのは10件です。子ども福祉課の3件、くらし安全課は3件、資源リサイクル課は1件、社会福祉課「障害者サービスいろいろ」、学校教育課「英会話と国際理解」、図書館の「絵本とふれあおう」です。これらと併せて39講座を用意していますが、子ども福祉課やくらし安全課などにメニューの希望が流れているかなとは感じております。

ほかにもいろいろありますので、もっと散らばって申し込みがあるのかなど考えていたのですが、始まったばかりなのでかとも思っています。

PRについては、「広報わこう」やホームページにも載せており、また、チラシも各公民館、図書館等にも配っておりますので、社会教育委員の皆さまにも

	<p>宣伝していただいて、いろいろなおとどけ講座が、実施されればと考えております。</p> <p>また、施設見学の方もグループがそろえば出来ることになっておりますので、希望があれば実施いきたいと思っております。</p>
<p>議 長</p> <p>事務局</p>	<p>ありがとうございました。ほかにございますか。</p> <p>出前講座は、これ以後についてもある程度決まっているものがあるのですか。</p> <p>これにつきまして、今後庁内調整会議等各課との調整をはかりまして、各課でこのほかに出来るメニュー等があったら出していただいて、プラスしていきたいと考えております。</p> <p>職員以外でも生涯学習登録者の研修ということで、来年1月から2月に実施するのですが、そちらで指導のカリキュラムを研修していただいて、その中で実際に指導出来るメニュー等ありましたら、指導者の方にも協力していただいて、更に来年度は一般の市民の方にも指導者になっていただくことも考えております。</p>
<p>議 長</p> <p>A委員</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>講座の講師を雇うとお金がかかるという昔の考え方ではなく、今は無料でもボランティア活動をしたいという場合は多いですから、そういうものから掘り起こせば、お金をかけなくても出来る方向性が模索できる、一つの手かなという気がしますので、引き続いてお願いします。</p> <p>ほかにございますか。なんでも結構でございます。</p> <p>ほかの事業計画や全般をみて何か知りたいとか、又はこういうものを入れて欲しいとか折角でございますので、よりよいものをつくっていくという提案でございますので、出していただければと思います。</p> <p>私は育てる会連合会の会長という立場で、今回のこの会議に参加させていただいておりますが、育てる会連合会では何をするかということ、皆さんにお願いし続けていることがございます。</p> <p>今までやってきた事業はどちらかといえば、子供達がゲストであり来賓でありお客様である。親御さん達が全部設営から後かたづけまでしてしまう。いろんな行事を含めて本来そういうことでよいのだろうか。子供達が自主的に企画し運営出来るような行事を企画したら、我々はそのサポートをするという形で子供達がやりたいことを側面から手伝ってあげる。そんな方向で育てる会連合会はいきましょうということで役員もやっております。</p> <p>我々育てる会連合会は、又は市民会議の中でいろんな行事をやっております。去年はこれだったから今年もこれでよいだろう、ということになってしましますと消化事業になってしまう。そういうことのないように目的ということをもう一度見直して、一つの方向に向かってやっていく。どんなことかということ子供達が自主的に企画運営ができて、自分達が積極的に参加出来るような目的意識を作っていたきたいなと考えております。</p> <p>それから雑談ですが、校長先生がお見えになっておりますのでお話しします。</p>

新倉の夏祭りですが、今年で3回目です。今年は残念なことに雨が降ってやれなかったんですが、一つだけうれしいことが実現できました。

今年の企画、計画ではオープニングが大和中プラスバンドの中で、オープニングセレモニーをやっていただいて前半のほうを子供達が司会をする。子供達が中心となって祭りの前半を任せる。といいましたところ、雨で中止になったんです。もし実現すれば素晴らしい事ができたのかなーと考えております。

この祭りを来年以降も続けていけたら、我々が目指している行事の一つが実現するのではないかなと思っております。

議長

ありがとうございました。

昔は地域が子供を育てる、地域の中心にそういう風な神社があったりしてそういう形でやってきた部分が、崩壊してきた。校長先生方は日々悩んで奮闘していて、本当にご苦労なことだと私も思っております。私の一番下の娘も中学3年におりますので、いろんな情報が入ってくるのですが、今申したとおりその中に入って子供を主体にして取り組んでいく。やはり子供の目の輝きが違ってくる。お仕着せではなく長年やっていくと、実際の成果があるのではないか。ただ事業を消化するという形ではなくて、難しいこともあります。新しい意欲をもって、頑張っていきたいと思っております。よろしくお願ひします。

B委員

今のお話にもありましたような内容から、学校教育でも子供の自主性というのは、先生が手を下したり、教えてあげたのでは自主性が育たないとかいうように勘違いしているのですが、そうではなくて子供達が自分達で企画したり実行したりするには、そういう条件整備や資料や助言が必要です。そのようにして学習した子供達は、除々に先生達のアドバイスを受けなくても自分達で出来るようになります。そして自分達の意向が取り入れられた事業を、自分達の手で運営し、実施していけるわけですから、大変意欲的になると思っています。

新倉祭りも今年で3年目ということで、私も非常にうれしく思ったのですが、今年は雨でしたが、それでもその雨の中をかなりの人が来てくれました。親子の人がとても多く、地域一帯にそういう輪が広がっていくことが大事かなと思っております。

その基本は、例えば本市でも行っている成人式実行委員会で、成人した人達の意向を反映させながら進めていくということです。以前、全国的にも大分問題になっておりました知事さんのあいさつなどを、まともに聞けないようなことがありました。どうやって運営したら本当に参加した人達に、意義があって良かったという式になるかを考えると、成人の代表などが実際に企画・運営に携わるなどの工夫をした結果、自分たちの成人式という認識がもてるようになってきたのではないかなと思われます。

議長

ありがとうございました。他にございますか。

C委員

今のお話は、非常に大事かなと思っております。今後こういう形で子供達を育てていったら町が活性化して、中学生・高校生が活動する。今、自分達が地域で根ざした活動がなかなか出来ない状況ですので、そういう機会を作っていたらありがたいと思っております。

議長

もう一点お願いなんですけど、おとどけ講座の中に救命講習会をぜひ数多く実施していただいて、市民の方の講習会への参加率を高めていただきたいと思います。というのは生命に関わるというようなことがございまして感じております。1回の参加者は少なくとも回を重ねることによって、経験する方が多くなります。年に1回やったからといって、それが身につくわけではありませんので、身につけるためには回数を多くし、参加できる機会を増やすことが大事になってくると思います。

ありがとうございました。

私の方でも個人的には幼児教育というものに、携わっているわけですがけれども、乳幼児救急救命講習会は、消防署からきてもらうなどして年間に3回位実施しています。

今回の地震に遭ったようなときなどは、皆さんの小学校の体育館、中学校の体育館、市民会館、その他いろんな所に避難することになると思いますが、こういう事を、私なりにニュースをみながら大変だなーというだけではなくて、現実的にこの町にそういう事が起こったら、自分はどういう事が出来るのか、どういう事をやるのか、と日々活動の中で訓練していくことがとっても大事なことだと思います。たとえ参加人数が少なくても、引き続きやることだと思います。

防災関係の講座というのは、非常に重要なものかなと思いますので、よろしくお願いしたいと思います。

議長

他にございますか。よろしいですか。

それでは議事3の、北足立地区社会教育委員会研修会の報告へ入らせていただきます。これについては、平成16年度北足立区社会教育委員会研修会ということで、10月20日に浦和地方庁舎の方へ行ってまいりました。事務方そして委員合わせて6名の方に出席していただきまして、1日講習会に参加させていただきました。

研修会は午前中講習会を開いて、午後に社会教育委員会の方の新座市と北本市さんが発表したんですが、和光市として私も発表させていただいたことがございます。その時は、この和光市にある理研さん、税務大学校、本田技研さんなど、そういうものを地元を開いたんだよということの経緯がございます。

今回、午前中には桜美林大学の生涯学習センター長・教授の瀬沼さんの講演がありました。これについては、生涯学習の位置づけ、学校教育、社会教育、企業内教育、民間教育などについての形と構成、様々なものをとらえての分析、そういうものを非常におもしろく解説していただきましたので、この部分では非常に役立ったようです。

食事ははさみまして、新座市さんの事例発表ということで、市内のボランティアについての活動の様子の発表があり、その中では個人団体等が登録しているボランティア・バンクというもので、それぞれの役割の中で市民参加をしていくという形の発表もございました。新座市さんの市民総合大学みたいなもの

ですね。

北本市さんも、親しまれる生涯学習市民大学を目指してということで、こちらにおいても北本市さんの生涯学習社会教育委員会の委員の維持や基本計画、人材図書館など、名前は違いますが、ボランティア活動を通して市のためにいろいろ企画を立てるということを、広く発表していただきました。

ボランティアのなかには、「自分の力を生かしていきたい」とか、「お金ではないんだよ」とか、「人のために役立ちたい」というような、人間には欲求があるんですね。そういう方たちに社教委員さんの努力をもって、やりたい人を引っ張り出すと。お金をかけずに出来るという活動を支えていかなければ、公私においてもボランティアは育たないということを、この発表の中で非常に感じた次第でございます。

今後も、こういうような研修会や委員会等ありますので、皆さま方時間がありましたら参加していただいて、いろんな勉強を継続してやっていきたいとこのように思います。以上、研修会の報告です。

それでは議事のほうは一旦終了させていただいて、その他について報告をしていただきたいと思えます。

事務局

それではその他について、ご報告いたします。

市町村社会教育委員研究大会が、11月10日に朝霞市民会館で行われます。こちらの方は、社会教育委員さんと事務局で参加してまいりますのでよろしくお願い致します。

もう一点ですが、生涯学習進行計画進捗状況の調査を全庁的に行っているところですが、これは来年2月に行う予定の、第3回社会教育委員会会議の中でその進捗率について、ご報告できるような形ができればと、思っておりますのでよろしくお願い致します。以上、2点でございます。

議長

ありがとうございました。

報告等以上でございますが、全般的なことについて何かご質問があればお願いいたします。

事務局

遅れまして申し訳ありませんが、平成16年度和光市表彰の教育功労賞として社会教育委員の方4名が確定いたしましたので、この場でご報告申し上げます。

議長の柳下雅弘さん、委員の松原延子さん、川崎みちこさん、本日ご欠席ですが浪間貞さんの以上4名です。教育功労賞として11月19日に表彰式というかたちになっておりますのでよろしくお願い致します。

議長

ありがとうございました。

そのほかにないようでしたら閉会としたいと思います。個人的に功労賞ということで、名誉ある市の表彰がされるということ、非常にうれしく思っております。私も社教の委員になってちょうど10年目ということで、力不足ではございましたが、様々な経験をした時代もありました。生涯学習振興計画を作成したり、今はちょっと市の予算がなくて残念なんです、関東甲信越の研

研究会ということで長野県の方へ行ったり、秩父の方へ泊りがけで行くなど、今思うと勉強よりも夜中酔っ払ったことだけ覚えているという、お恥ずかしい話ですが、10年間勤めながらその間その中で、ちょっとでもお役にたてたかな、と4人の代表みたいなかたちで申し訳ないんですが、お話させていただきました。

それでは何も無いようでしたら、これで第2回の社会教育委員会を終了させていただきます。引き続き市のため、皆さま方のお力をお借りしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

それではこれで閉会とさせていただきます。どうもありがとうございました。